

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 社会福祉法人 小国町社会福祉協議会

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		小国町社会福祉協議会が目指す多様性を尊重する社会の構築に向けて、高齢者・児童・障がい者虐待防止法や障がい者差別解消法の遵守と、施設内研修により人権擁護の重要性を確認している				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							16.1 16.2 16.7
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		小国町社会福祉協議会では、業務中の事故等を防止するために、各拠点の職員互助会(労働委員会)や衛生委員会と連携して、労働環境の整備に取り組んでいる			3						8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		正規職員と非正規職員の職務上の差異や職責を明確にし、同一労働同一賃金等による雇用を行っている。また、正規職員転換制度がある。					5.5				8.5		10.2 10.3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		各拠点の職員互助会(労働委員会)や衛生委員会と連携して、過度な長時間労働を防止、家庭と仕事の両立ができるように配慮している			3		5.5				8.5 8.8		10.3							
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		人材育成のための施設内・外研修の拡充を行っている。また、資格修得貸付制度や自己啓発研修制度など、人材育成に取り組んでいる。				4	5.5				8	9								
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		職員向け健康診断を年2回実施している。 人間ドックの特別休暇・経費補助を行っている インフルエンザ予防接種の経費補助を行っている			3						8									17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		多様性を尊重する地域社会を構築するため、女性や高齢者、障がい者や外国人などが活躍できる環境整備に取り組んでいる				4.4	5.1 5.5				8.5		10.2 10.3							16.7
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		リモートによる他機関との連絡会議や研修などを導入して、感染予防対策を実施している。高齢者施設では、リモートによる面会等を実施している。			3						8	9.1		11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		小国町社会福祉協議会では、法人全体の事業所をつなぐ情報共有ICTを活用して、記録等のデジタル化に取り組んでいる。また、この情報網を活用して、高齢者や障がい者等の地域生活をサポートしている。									8	9.1		11	12					
21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●					3	4					8	9			12						

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 社会福祉法人 小国町社会福祉協議会

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		小国町社会福祉協議会は、廃棄物処理業者と契約して、廃棄物等の適切な管理及び処理に取り組んでいる			3.9		6.3					11.6	12.4		14.1	15.1							
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		電気やガスなどの使用量を確認し、再生可能エネルギー(太陽光、バイオマス)により削減に取り組んでいる							7.3						13								
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		令和4年9月までに簡易計算シートを用いて、温室効果ガスの排出量を把握する【予定】。 令和3年EV車を導入して、CO2排出の抑制に取り組んでいる		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15							
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		農福連携事業では、耕作放棄地を活用して大豆等を栽培している。また、生物多様性を継承するために、「おぐに黒大豆」「黒菜」など希少種の保存を行っている。					6.6									14	15						
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		小国町社会福祉協議会は、資源の有効活用についての啓発活動を行っている。また、豆腐製造で排出される「おから」を餌にした鶏卵事業、養鶏により排出される鶏糞を、耕作放棄地に散布して農作物を生産する循環型農業を行っている									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15						
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		農福連携事業において、小国町における湧き水の水質管理や保存に取り組んでいる		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17			
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		小国町社会福祉協議会の全事業所で、環境に配慮した製品を購入。製品開発やパッケージなども環境に配慮している									9.4			12.4 12.5	13	14	15						
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		小国町社会福祉協議会の食事提供部門では、残菜を減らす食品ロス削減を行っている。農福連携レストラン・高齢者等向け配食サービスにおいても、食品ロスの削減に取り組んでいる。地域食堂では、フードバンクの食品配布を行っている	1	2				6.4							12.3		14	15			17		
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		農福連携部門では、耕作放棄地や施設の環境整備等、緑の保全・管理に取り組んでいる											11.6 11.7			13.1 13.3	15				17		
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		高齢福祉課では、再生可能エネルギーのバイオマスや太陽光を導入している。また、高効率機器の導入、エネルギー使用量の改善にも取り組んでいる。								7.1 7.2 7.3 7.a	9.4		11.5		13.1 13.3								
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●		令和元年に買収した山林の伐採の跡に、桜や紅葉の広葉樹を植林して持続的な森林利用を推進している。						6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15					
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		取得した山林では、桜や紅葉などを植林して森林整備活動に取り組んでいる						6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15					
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●															12.2 12.5		14						
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		公用車として電気自動車を導入している										9.4		11.2		13.1 13.3							
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a	9.4		11.6 11.a	12.8	13							17.2		

